

国立病院機構 福山医療センター レジメン登録・管理表

レジメン名称	乳癌 Atezolizumab+nabPTX療法
疾患名	乳癌
診療科名	乳腺・甲状腺外科
登録医師名	高橋 寛敏
適応	PD-L1陽性の転移・再発トリプルネガティブ乳癌

臨床区分
<input checked="" type="checkbox"/> 日常診療
<input type="checkbox"/> 単施設自主研究
<input type="checkbox"/> 他施設自主研究
<input type="checkbox"/> 市販後臨床研究
<input type="checkbox"/> 治験

抗癌剤適応分類
<input checked="" type="checkbox"/> 進行・再発化学療法
<input type="checkbox"/> 術後化学療法
<input type="checkbox"/> 術前化学療法
<input type="checkbox"/> 局所療法
<input type="checkbox"/> その他

登録日	
1クール期間	28日
実施回数	/回

Rp	薬品名称	標準投与量	単位	投与方法	ルート	投与時間	投与日										注意コメント
							day1	-	day8	-	day15	-	-	-	-	-	
1	生理食塩液	250	mL	点滴静注	メイン		●	-	●	-	●	-	-	-	-	-	血管確保用 ※開始から終了までEOGモニターを装着すること
2	テセントリク点滴静注	840	mg	点滴静注	メイン	60min**	●	-	-	-	●	-	-	-	-	-	※フィルターを使用すること ※初回投与の忍容性が良好であれば2回目以降は30分に短縮可
	生理食塩液	250	mL														
3	生理食塩液	50	mL	点滴静注	メイン		●	-	-	-	●	-	-	-	-	-	テセントリク投与後のルート洗浄用
4	グラニセトロン点滴静注液3mgバック	1	袋	点滴静注	メイン	30min	●	-	●	-	●	-	-	-	-	-	
5	生理食塩液	100	mL	点滴静注	側管	30min	●	-	●	-	●	-	-	-	-	-	各バイアル生食20mLで溶解し、使用量のみ空容器に注入 ※投与前後で、生理食塩液でフラッシュすること。 ※インラインフィルターを使用しないこと。 ※特定生物由来製品であるため、ロット番号入力を忘れないこと。 ※特定生物由来製品であるため、同意書が必要
	アブラキサン点滴静注用	100	mg/m ²														

備考欄
※ルートの接続に注意すること テセントリク：フィルター通す アブラキサン：フィルター不可×

減量・中止基準

文献
国際共同第III相試験 IMpassion130試験